

春号

第102号

元気です。



東京聖労院
イメージキャラクター
「元気くん」

発行者：社会福祉法人東京聖労院

〒204-0003 東京都清瀬市中里5-91-2 事務局TEL：042-493-0180



2024年(令和6年)4月25日発行 [年3回発行]

港区立特別養護老人ホームサン・サン赤坂 港区立高齢者在宅サービスセンターサン・サン赤坂 港区立赤坂子ども中高生プラザ 開設20周年にあたって



港区長 武井 雅昭

港区立特別養護老人ホームサン・サン赤坂、港区立高齢者在宅サービスセンターサン・サン赤坂及び港区立赤坂子ども中高生プラザは、平成15年(2003年)4月に開設し、令和5年(2023年)に開設20周年を迎えました。施設の管理運営は、社会福祉法人東京聖労院が開設当初から事業運営を受託し、平成18年(2005年)4月からは指定管理者として業務を担っています。

この間、職員の皆さんのご努力と、地域の皆様のご理解のもと、高齢者施設では、利用者一人ひとりの状態に合わせた、きめ細かなサービスが提供され、児童施設では、乳幼児から高校生まで幅広い年代の子ども達の交流の輪が広がっております。また、複合施設のメリットを活かした活発な世代間交流を進められるとともに、夏の納涼祭や秋の防災訓練等、近隣にお住まいの方や、地元商店街、企業の皆さんと一体になった事業を通じて、施設が地域に

愛され、地域に根差した運営を実現していることは、誠に喜ばしい限りです。

近年、新型コロナウイルスの流行に伴い、各施設を取り巻く状況にも大きな変化が生じる中、利用者の方々の安全と安心を守るために多くの困難を乗り越えられた関係者の皆様のご尽力に対し、あらためて深く敬意を表します。

区は、高齢者の健康と子ども達の健やかな成長を願い、高齢者支援及び子育て支援を区政の最重要課題の一つとして取り組むとともに、区民一人ひとりのニーズやライフステージに応じた支援策を切れ目なく展開することで、誰もが心身ともに健やかで、人生百年を謳歌できる新時代を創り上げてまいります。

日頃から、利用者や地域の皆さんのためにご努力いただいている職員の皆さんに深く感謝申し上げますとともに、今後ますますの施設の発展と、関係者の皆様のご健勝とご活躍を心から祈念し、お祝いの言葉といたします。

サン・サン赤坂 20周年



今回、サン・サン赤坂は20周年を迎えますので、各担当を代表して生活課の吉澤課長、第1生活係の高橋係長、第2生活係の小川係長、デイサービスの大枝係長に「10年後の自分に向けて」を題材として自由に表現してもらいました。



「10年後の自分に向けて」.....

生活課課長 吉澤 大助



社会福祉法人東京聖労院に入社して、21年になります。つきみの園をスタートして、やまぶき荘、清雅苑、サン・サン赤坂の4施設を経験する事が出来ました。10年後を考えてみると難しいですが、かつて50代、60代は役職定年を迎える世代でしたが、人生100年時代の今は、これまでの様々な経験リソースの蓄積を生かし、異分野に挑戦するという選択を考えているかもしれません。今後も自分の積み上げてきた経験・スキル、人脈を活かすことを考えつつ、アンラーニングできる柔軟性や成長意欲をなくさないようにしたいと思います。また、次世代の管理職層の実践的な人材育成や仕事の目利きができる後進の育成も並行して行い、組織の総合力の向上に貢献したいです。

第一生活係 高橋 潤



私自身が10年後は、もう50歳を超えているので、この仕事を続けているのか？そもそも健康でいられるのか？も分かりませんが、介護の現場で働く今の仕事にやりがいを感じているので、身体が大丈夫なら続けていたいと思います。今まで以上に身体のケアをしながらこれからの10年を過ごしていきたいと考えます。また、続けていけるとしたらその期間に様々なことを経験してきていると思うので自分の経験を他の職員に伝え成長に導いていけるような職員になりたいと思います。

これからの10年は今まで以上に色々なことが変わっていくと考えられるので社会の変化に取り残されないように柔軟に対応していきたいです。

第二生活係 小川 哲



10年後の私自身の目標としては、現在指導職として現場での職員指導を主にしていますが、今後は施設(法人)運営に携われるように、管理職を目指していこうと思っています。

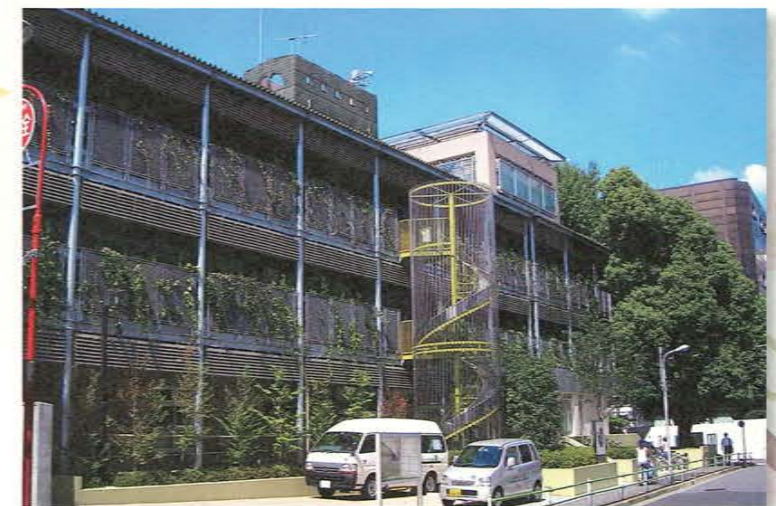
管理職を目指す具体的な理由として、現状での職員指導だけでは、後進の指導職を育成することが、難しいと感じているからです。指導職を育成することで、またその下の一般職の育成環境も充実し、施設のサービス向上、法人の発展につながると考えています。目標を達成するために、現管理職の指導・助言を真摯に受け止め、自己学習に取り組む準備をしていきます。

デイサービス 大枝 沙織



10年後は私自身40代となり、どのような生活を送っているか想像がつきません。現在指導職として長く勤め、様々な部署で働かせていただき、とても沢山のことを学ばせていただきました。いろいろな経験をさせていただけたことにとっても感謝しています。

これからの10年については、具体的な目標は現在見つけられていませんが、今の自分に恥じることのない10年を過ごせたらいいなと思っています。



職員からの 一言メッセージ (やりがいを感じる時)

「いつもありがとうね。」と
笑顔でご利用者様から
言われた時。
木村 昌代

ご利用者様の
人生経験が
自分の成長に繋がる
三國 文敬

ご利用者、ご家族に
あなたがいて良かったと
言われた時
三浦 孝太郎

ご利用者の方に
「いつもありがとうね。」と
目を見て言われた時。
四本 美紀

普段笑顔が
なかなか見られない
利用者が声掛けて
笑顔になった時
坪内 千津子

ご利用者に
私の思いが伝わった！
と感じた瞬間。
本庄 桂子

ご利用者の得意な
踊りを一緒に踊った時
川村 聡美

職員とご利用者の
方々で会話をする際に、
楽しく盛り上がった時。
高橋 大樹

行事やイベントで
一緒に盛り上がった時。
金子 翔太

ご利用者の事を
本気で考えている
職員に出会えた時
吉澤 大助

30周年を目指して、笑顔を忘れず
これからも頑張ってください。

サン・サン赤坂 職員一同

内定者懇談会が開催される

令和6年4月1日に入職する新卒者等の定期採用につきましては、令和6年2月9日現在、高齢施設で1名、児童施設で7名、合計8名の内定が出ております。今期は、就職フェアの来場者数が伸び悩む環境下での採用活動となり、近年にない厳しい結果でした。コロナによる感染対策中、従来型の就職フェア来場による対面形式の採用活動が、インターネットサービスを活用したオンライン形式に変化をしてくれている状況もあり、法人でもそれに合わせた募集活動に対応していく必要に迫られており、来期活動に向けた課題です。



和田理事長から歓迎の挨拶を受ける内定者

そのような中、令和6年1月13日(土)10:30~13:30、アルカディア市ヶ谷にて、法人にご縁をいただいた内定者を法人役職員で囲み、内定職員間の懇親・交流を図ること目的に内定者懇談会を開催いたしました。当日は、理事長からの歓迎ご挨拶に始まり、洋食をいただきながら配属先通知、自己紹介やそれに関する質問コーナーなど若手職員と内定者の会話が盛り上がり、有意義な時間を過ごしていただきました。



懇談会の休憩時間、アイスブレイクで交流

永年勤続者37名が表彰を受ける

毎年11月開催の法人全体会において、永年勤続職員の表彰を行ってまいりましたが、コロナウィルス感染症への対応により、今年度も全体会を中止することになりました。しかしながら、永年勤続者への表彰は職員に感謝の気持ちを伝えたいという法人役職員の考えもあり、今期も各拠点で施設長から表彰を行う形式で実施をすることとなりました。対象者は、常勤職員で勤続20年が12名、10年が6名、非常勤職員で勤続20年が4名、5年が15名の合計37名です。各拠点で、施設長から理事長名の表彰状と記念品、記念冊子の贈呈を行いました。以下には記念冊子に掲載されました「感謝のことば」から一文を掲載させていただきます。

色々なことがありながら、21年目を迎えられました。ミスも数えきれないくらいでしたが、ご利用者、ご家族の理解や、関係者の方、上司、同僚、部下などの支えに感謝の気持ちしかありません。サン・サン赤坂の勤務だけで20年、特別養護老人ホームのケアワーカー、ショートステイの相談員、デイサービスの相談員や管理者など様々な部署や立場で働く中で、どの部署、どの立場であっても、「やりがい」を見つけることで、ここまで長く続けることができました。

今年度、デイサービスから特別養護老人ホームの相談支援課に異動になりました。デイサービスの利用歴がある特別養護老人ホーム入所者のご家族から、「異動してくれて良かった。」と言ってもらえました。この瞬間、今までのかかわり方や支援が間違っていなかったと、少し自信になり、今でも心に残る出来事となっています。

この仕事を続ける中で私が大切にしていることは、ご利用者、ご家族、関係者、職員に対して、自分の価値観を押し付けず、相手の価値観を尊重することです。そして、力不足の私を常に支え、助けてくれる職場の同僚・上司・部下に対しては、常に感謝をすることです。

今後も、東京聖労院での勤務は続きますが、この法人で学び習得した知識経験を生かし、より地域と直接かかわることで、地域に貢献していきたいと思っています。

港区立特別養護老人ホームサン・サン赤坂 相談支援課 三浦 孝太郎



サン・サン赤坂 沼倉施設長から
永年勤続表彰状を授与される
三浦職員(左)と小倉職員(右)

つきみのサロンのご紹介

ボランティアコーディネーター 対馬 博子



つきみの園では、自宅に引きこもりがちな地元の高齢者のかたを対象に、「外に出てみんなで楽しくたいましょう!」という目的で月一回開催してきた「つきみのサロン」も、コロナ期間はお休みしていましたが、すでに36回を数える開催となりました。15分おきにドリンクタイムを設けて水分補給をしながら、1時間たっぷり全員で大きな声でうたっていただくほか、元旦におきた能登半島の大震災をきっかけに、断水で自宅のトイレが使えなくなった場合の対処の仕方など、防災ミニ講座を実施し、皆さんに喜ばれています。



ご寄付をありがとうございました

令和5年10月～令和6年1月 ※敬称は略させていただきます。

つきみの園	牧 宏行、尾崎 妙子、貝坊 啓子、鈴木 伸一郎、柳 和彦、大堀 金義、匿名2名
やまぶき荘	匿名1名
八幡山子どもセンター	あべ ふみあき、あべ ともなが
清雅苑	台田団地分譲管理組合、井本伍津喜、匿名1名
中高生プラザ	Coldplay

ボランティアのご協力 (活動人数) 令和5年10月～令和6年1月

施設	月					
	10月	11月	12月	1月	計	
清雅苑	25	27	24	24	100	
つきみの園	66	90	86	104	346	
やまぶき荘	67	77	77	68	289	
サン・サン赤坂	42	44	50	49	185	
中高生プラザ	0	0	0	1	1	
中高生プラザ青山館	43	0	5	0	48	
八幡山子どもセンター	5	4	2	4	15	
わくわく滝四ひろば	0	0	0	0	0	
わくわく玉三ひろば	0	0	0	0	0	
わくわく豊川ひろば	0	0	0	0	0	
わくわく梅木ひろば	0	0	0	0	0	
わくわく田端ひろば	4	4	4	4	16	
わくわく桐ヶ丘郷ひろば	0	0	4	8	12	
合計	252	246	252	262	1,012	

※ ボランティアの皆様には感染症対策にご協力いただき、活動をお願いします。

実習受入 令和5年10月～令和6年1月

実習受入	学校名・団体名	資格名	実人員	延べ人数	
清雅苑	日本社会事業大学	社会福祉士	4	42	
	日本社会事業大学(通信)	社会福祉士	1	23	
	国立看護大学	看護師	4	12	
	亜細亜大学	教員免許	5	25	
	國學院大學	教員免許	5	25	
	東京都市大学	教員免許	1	5	
	東京農業大学	教員免許	2	10	
	日本大学	教員免許	4	20	
	小計			26	162
	つきみの園	武蔵野大学	社会福祉士	2	32
上尾中央医科グループ協議会		認定看護管理者教育課程	1	1	
東京都福祉人材センター		職場体験	3	3	
日本社会事業大学通信科		社会福祉士	1	20	
小計			7	56	
やまぶき荘	赤羽岩淵中学校	職場体験	1	3	
	北区役所	職場体験	5	10	
	桐ヶ丘高校	初任者研修	6	6	
	帝京高等看護学院	看護師	9	16	
	帝京大学	看護師	23	108	
	東洋大学	社会福祉士	4	18	
	小計			48	161
中高生プラザ	志村学園	職場体験	1	1	
	永福学園	職場体験	1	1	
小計			2	2	
青山館	永福学園	職場体験	2	2	
合計			85	383	

伝言板

ボランティアさん募集

ボランティアの募集状況は、現在施設によって異なっています。最新状況につきましては各施設にお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

清 雅 苑

《在宅》

- お話相手、趣味活動(手芸・囲碁・麻雀・絵手紙・その他)のお手伝いをしていただける方
月曜～土曜日 午後1時15分～2時30分まで
※曜日・時間はご相談ください。一日でも可
- 朝のお茶出し(合間にお話し相手)をしていただける方
月曜～土曜日 午前9時30分～11時まで
連絡先 デイサービス ☎042(493)0122

つ き み の 園

《特養》

- シーツ交換をしていただける方
- 食事の配膳、下膳(朝、昼)のお手伝いしていただける方
- 車椅子の修理や清掃をしていただける方
- 趣味活動(書道・ちぎり絵・その他)の講師をしていただける方
- 園芸のお手伝いをしていただける方

《在宅》

- 活動のお手伝い(準備等)をしていただける方
- お話相手、活動の補助をいただける方
連絡先 ボランティアコーディネーター 担当者: 対馬(つしま) ☎042(386)6511

桐ヶ丘やまぶき荘

《特養》

- シーツを交換していただける方
- 間接業務を手伝っていただける方(食器洗い・エプロン洗い・口腔用具の洗浄等)
- お話相手をしていただける方
- 音楽療法をしていただける方

《在宅》

- 趣味活動のお手伝いをしていただける方
連絡先 事務所 ☎03(5924)0150

サン・サン赤坂

《特養》

- 入浴日の整髪・ドライヤーをしていただける方
- ご利用者のお話相手をしていただける方
午前10時～11時30分、午後1時30分～4時30分の間で可能な時間

《在宅》

- ご利用者のお話相手をしていただける方
月～土曜日 午後3時30分～4時30分の間で可能な時間
※曜日・時間はご相談ください。
- 趣味活動(ちぎり絵・その他)の講師をしていただける方
- 《坂の上のカフェりんたろう》
- スタッフ募集(水・金曜日のどちらかで午前11時半～午後2時の間可能な方)
※時間はご相談ください。
連絡先 総務課 ☎03(5561)7833

寄付をお待ちしています

清 雅 苑

《特養》

- 未開封のオムツ、模造紙
連絡先 総務課 ☎042(493)0120

《在宅》

- 未使用の折り紙・色画用紙・アクリル毛糸(並太・極太)、色えんぴつ・クーピーペンシル
- 車椅子・シルバーカー
連絡先 デイサービス ☎042(493)0122

つ き み の 園

《特養》

- 入浴剤(温泉成分の入っていないもの)
連絡先 生活課 担当者: 三浦 ☎042(386)6511

《在宅》

- 絵具、筆、色画用紙、タオル・バスタオル(未使用のもの)、DVD(落語、演歌等)、鉛筆(B以上)、園芸用土
連絡先 デイサービス 担当者: 小原 ☎042(386)6513

桐ヶ丘やまぶき荘

- 未開封のオムツ、入浴剤、風船、千代紙(和紙)、折り紙、色画用紙、うす形座布団(43cm×43cm前後もの)、ファミリー自転車、液晶テレビ19～24インチ(地デジ対応)、ハンドクリーナー、その他趣味活動で使えるような物
- 毛糸、未使用のフェイスタオル
連絡先 事務所 ☎03(5924)0150

サン・サン赤坂

- 紙オムツ、液晶テレビ(地デジ対応)・男性用パジャマ・くつ下・車イス(新品または新品同様)・タオル
連絡先 ☎03(5561)7833

プラザ赤坂なんで～も

《児童館》

- ボール、バドミントンラケット、バドミントンのシャトル、なわとび、ナーフ(弾でも本体でも)、マグブロック、おりがみ、色画用紙、紙袋、未使用の割りばし、ミニエレキギター、ミニベース、エレキドラム(セット)、各種エフェクター
連絡先 ☎03(5561)7830

八幡山子どもセンター

- 乳幼児向けの玩具(プラレール・メルちゃんの小物&洋服・おまごセット等)
連絡先 ☎03(3905)0713

・・・編集後記・・・

早いもので、もう年度末の3月です。ひな祭りも過ぎ、いよいよ春の到来です。

ご自身や家族の異動・転勤や卒業など、新生活が始まる方も多いかと存じます。私もコロナ禍の中、入社して2回目の春を迎えています。私は野球には全く興味が無かったのですが、メジャーリーグで日本人選手が活躍するようになって、すこし変わりました。特に今年は、バッターオンリーの大谷翔平選手がどのような活躍してくれるのか楽しみにしています。 サン・サン赤坂 広報委員

ご意見・ご感想を募集

みなさまより「元気です。」に関するご意見・ご感想をお待ちしております。

honbu@seirouin.or.jp